

# ふくしまっ子応援プロジェクト7

本会では、県ボランティア連絡協議会、コープおおいた、エフコープ、コープさがとの実行委員会により、“ふくしまっ子応援プロジェクト7”を実施しました。

東日本大震災発災後、今年で7回目となるプロジェクトで、東日本大震災による原発事故の影響により、海や山などの大自然と親しむことが今なおむずかしい福島県の子もたちに、夏休みを利用して大分、福岡、佐賀の大自然のなかで体を動かし、思いっきり遊んでもらおうという企画です。

実施にあたって、まず、大銀ドームやトキハ本店前で、街頭募金活動を実施しました。県立芸術文化短期大学や智泉福祉製菓専門学校の学生や県ボランティア連絡協議会等のボランティアの方々、コープおおいたの組合員の方々にご協力いただきました。暑いなかでの募金活動でしたが、みなさん大きな声で募金の呼びかけをしてくださいました。

また、街頭募金以外にも、多くの企業、団体、一般の方々から多くのご寄付をいただいております。ありがとうございました。



7月21日からの4泊5日の日程で来県したふくしまっ子たち。初めは緊張していましたが、子ども同士も地元のボランティアの方々ともすぐに打ち解け、九州の暑い日ざしに負けない元気で各行程を楽しんでいました。また、お世話になった方々へのお礼にしっかりと自分達の感想をかわるがわる述べている姿が印象に残りました。

